

【問い合わせ】子どもが生まれて間もなく6ヶ月になります。歯が生えてきたのですが、磨いた方がいいでしょうか。今後、むし歯にならないためにはどうすればいいですか。

(長崎市、27歳女性)

【答え】子どもに歯磨きの習慣をつけるタイミングは歯が生え始めた時です。

個人差はありますが、生後6ヶ月すぎると下の前歯



から生え始めます。このころは1日1回、夜寝る前に清潔なガーゼで歯を丁寧に拭いてあげてください。ガーゼで拭くのに慣れてから小さめの軟らかい歯ブラシ

子どもの歯磨きいつから?

ず、ゆとりをもって歯磨きをしましよう。習慣化のためにも、優しく楽しく歯磨きをしていくことで、今後の歯磨きをスムーズに行うことができると思います。

むし歯の原因はストレプトコッカス・ミュータンスという細菌です。この細菌が糖を分解して酸を产生し、歯の表面を溶かすのです。いったん歯に穴が開いてしまったと、風邪のように安静

を使ってみましょう。

トコッカス・ミュータンスという細菌です。この細菌が糖を分解して酸を产生し、歯の表面を溶かすのです。いったん歯に穴が開いてしまったと、風邪のように安静

子へ感染するといわれていますので、なるべくこのよな行為は避けましょう。むし歯の予防策は原因菌に栄養を与えないことであり、やはり食後の歯磨きが基本です。細菌の活動は就寝時に活発になりますので、夜寝る前にしっかりと磨きをしてください。

歯科医院では、フッ化物を歯の表面に塗つて歯質を強くするほか、家庭でできるフッ化物洗口法や歯ブラシ法を指導できます。かかりつけの歯科医院で年齢や口の中の状況に応じて、アドバイスを受けることをお勧めします。

質問をどうぞ 齢と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。